

a 学校教育目標	故郷を愛し、故郷のために尽くし、 自ら伸びようとする児童の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命)「知・徳・体」の基礎基本を身につけ、郷土の発展を願う児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像)・児童の主体的に学ぶ力を育成し、基礎学力を定着をさせる学校 ・きまりを尊重し、自他を大切にしながら健康でたくましく活動する児童を育成する学校 ・郷土のよさと課題を知り、郷土のために力を尽くす児童を育てる学校
----------	------------------------------------	----------------------	--

評価計画					自己評価					改善方策	学校関係者評価				
	c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	9月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント
						h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力の向上	児童の主体的に学ぶ力を育成し、基礎学力を定着をさせる	児童一人一人の実態に合った、個別最適な学びを推進する	1 児童一人一人の実態を把握し、児童に自己選択、自己決定させながら、学ぶ意欲を高め見通しをもって学習できる授業を行う。 2 ICT機器等を効果的に活用し、学びに組み込む。	・児童学習アンケートにおける児童の自己評価	肯定的評価80%以上										
		「学ぶ楽しさ・わかる喜び」を感じることのできる授業を行い、基礎学力を定着させる	1 教材研究を綿密に行い、児童実態に応じた教材の開発や発問の工夫を行う。 2 各児童に合った学習内容や方法を工夫するなど、授業改善を行う。	・単元末テストにおいて、期待値以上の得点をとった児童の割合	達成児童80%以上										
豊かな心と健やかな体の育成	自分たちのきまりを尊重し、他者とのかわりを通して自己肯定感と連帯感を高める	他者の良さや頑張りに気づき、お互いを尊重する雰囲気醸成する	1 児童主体による、島民や外部団体との交流活動等を計画的に実施する。 2 定期的に、お互いの良さや頑張りをメッセージとして「見える化」し、認める活動を行う。	・他者の良さや頑張りを月に1つ以上見つけ紹介した児童の割合	達成児童80%										
		自分の目標に向けて、努力し続ける児童を育成する	1 自分の良さや興味・関心をもとに、自分の力を伸ばし、みんなのためになる活動を選択・決定させる。 2 定期的に、目標と取組状況について児童と話し合い、目標達成に向けて児童に見通しを持たせる。	・自分の目標を立て、継続的に努力した児童の割合（観察・アンケート）	達成児童80%										
信頼される学校	佐木島の学校として島民から必要とされる存在となるとともに、特認校として市民の期待に応えることができる存在となる	本校に対する島民等の関心の持続・向上	1 島内三地区に定期的に出向き、島民との交流活動を行う。 2 児童のメッセージ、学校生活の様子等を定期的に発信する。	・学校教育活動への満足度（保護者や町内会役員等へのアンケート）	肯定的評価90%以上										
		働き方改革を推進し、働きやすい職場環境を構築する	1 行事等の内容を精選し、効率的な業務を推進する。 2 学校準衛生委員会等で各自の勤務時間外在校時間を確認し、業務の見直しやサポート体制を構築する。	・学校全体の勤務時間外在校時間平均値	・勤務時間外在校時間平均値を、月45時間以下。										

【j:自己評価 評価】
A:100≦(目標達成) B:80≦(ほぼ達

【l:学校関係者評価 評価】
イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない。